

2015年10月度ハイキング(戦場ヶ原)の報告

今回の参加者は19名です。

爆弾低気圧の影響で、今回のハイキングは雨になり日帰り温泉の行程になるのかと危惧されましたが、朝方まで降っていた雨は、バスが出発するまでにはすっかり止みました。現地の天気は、S氏がチェックし、風はあるものの晴れとのこと、ハイキング日和となりました。

2015年10月2日(金)熊谷を6:45頃出発し、羽生ICへ向う。途中羽生で1名(T氏)ピックアップし、全員が揃い、一路日光湯元に向う。

都賀西方Pでトイレ休憩を1回して宇都宮ICから日光道を下る。いろは坂を登り明智平に9:00頃到着。ここで一旦バスを降り(小休憩)、すがすがしい空気を胸いっぱい吸う。

日光湯元ビジターセンターには9:30頃到着。



明智平から見た男体山

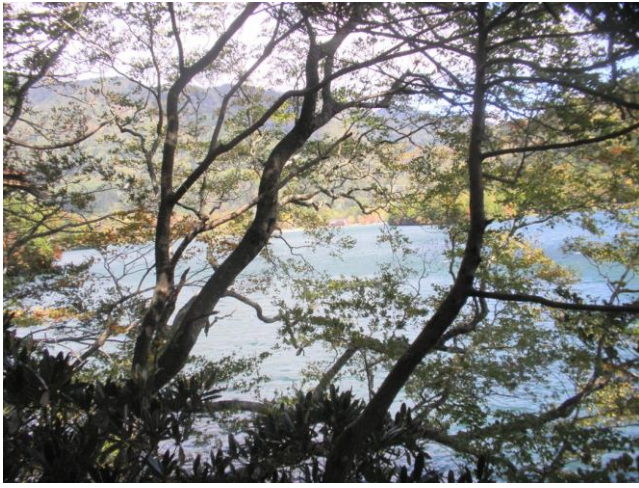
湯元ビジターセンターに着き、出発前のひと時

塩羊羹が有名とかで数名の方が購入に(私も参加)。

残った人はトイレも済ませ、全員が揃い9:45頃ビジターセンターを出発し、湯ノ湖周辺を歩き、まずは湯滝を目指す。



ハイキングコース



湯ノ湖のハイキングコースから、湯ノ湖レストハウスを見る



ハイキングコースを列なつて黙々と…



10:20 ころ湯滝へ到着。左側が湯滝、右側が湯ノ湖。写真の奥側から渡ってきました。この後は湯滝の下まで急な階段を下りる。



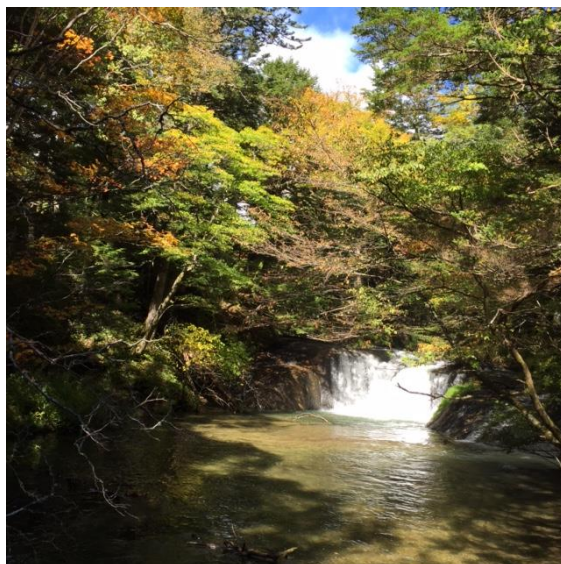
10:30 ころ。湯滝を下から眺める。昨夜雨が降っているので水量が多いように感じました。空は秋晴れ、紅葉も始まっており綺麗でした。



湯滝をバックに集合写真



10:50 頃 湯滝を後にし、木道を歩く



11:05 頃 小滝を見ながら歩く



ベンチで小休憩。周りの景色に癒される

11:25 頃 泉門池近くまで来る。⇒
木漏れ日の中 木道を歩く。



泉門池に 11:30 頃到着。少し早いですが、朝早く出たので昼食タイムとなった。4つのベンチに別れ座って昼食。



←泉門池は「いずみやどいけ」と読みます。とても読めないです
ね！！



青木橋を渡る



12:30 頃 木道が続きます。



12:40 頃 戦場ヶ原が一望できます



展望の開けたところで写真。外国人が独りおり、その人にシャッターを押していただきました。皆さん笑っていますが、さてこの外国人はシャッター押すときになんて言ったのでしょうか？



13:00 頃 小学生の団体とすれ違いました。たくさん「こんにちは」と交わしました。



戦場ヶ原の由来について書かれていました。 ⇒



小休止



13:10 頃 赤沼方面と龍頭の滝方面の行き先表示
龍頭の滝を目指して歩く。



←滝がありしばし見とれていました。先に下りた K 氏が下から皆を撮りました。
この後、皆降りて近くで滝を見る。



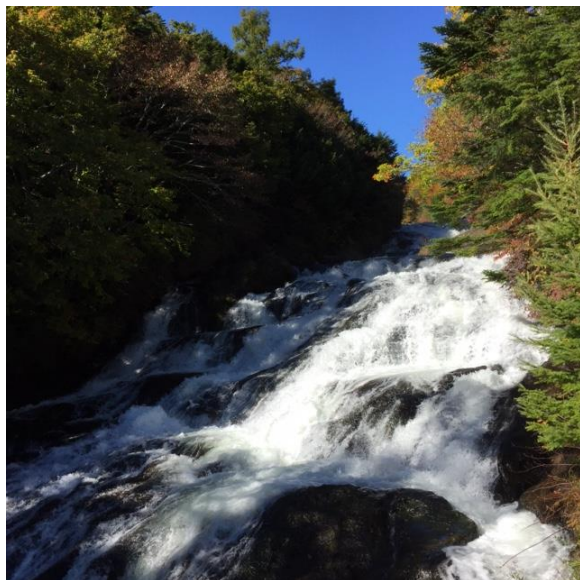
13:30 頃 紅葉と滝 綺麗でした



←滝つぼから水煙が立っていました



13:50 頃 龍頭の滝に到着



龍頭の滝



下の写真の「龍頭之茶屋」の奥に入ると左右の写真のように滝が正面に見える。紅葉が綺麗。



←龍頭之茶屋
しばしこの周辺で
休む。買い物や、
団子屋に入る人
など...

その後この近くで
待っていたバスに
乗り込み 14:30 頃
出発し帰途につく。

14:30 頃龍頭の滝を後にし、途中ドライブイン磐梯日光店(日光カステラ本舗)に寄る。帰りのバスでは、皆さん歩き疲れたのか、眠りに入っていました。起伏のない平坦な道でしたが、距離が結構あったので疲れたようです。磐梯日光店に着いたころはまだ夢心地の中、何故起こされるの？もう少し寝かせてよというような顔でした。

ここを後にし、清滝 IC ではなく、日光 IC 高速に乗りました。しかし、この IC は、ゲート前の道路を工事しており、ETC が閉鎖されていました。手で処理しているため長蛇の車の列となっており、なかなか進まず、時間がかかってしまいました。高速道に乗った後は、スムーズに進む。羽生 PA でトイレ休憩。羽生 PA は 2013/12/19 に鬼平江戸処としてリニューアルオープンされ、有名になった PA ですが、私は寄ったのは初めて。一度寄ってみたいと思っていました。



羽生 PA



その後羽生 IC で降り、T 氏を羽生でおろし、一路熊谷駅へ向う。予定より少し早い 17:50 頃熊谷駅に到着。現地を早めに出発したが、ほぼ予定通りの到着となった。

今回はハイキングとしては最高の天気でした。又、高低差がなく皆さん歩き易かったのではないのでしょうか？ただ、歩く距離が長かったのも、皆さんだいぶお疲れの様でしたが、ハイキングを満喫されたのではないかと思います。今回は誰も怪我することなく帰途につくことができました。参加者の皆さんの協力あり、無事に帰ってきたこと、実施担当の一員としてお礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、次回は浅間隠ハイキングになります。皆さん、又、元気に歩きましょう！！

(記:佐々木 泰)